

Product

企業ステートメント

クラレグループ行動規範

トップステートメント

サステナビリティ長期ビジョン・サステナビリティ中期計画

クラレグループのマテリアリティ

Planet

Product

PSA (Portfolio Sustainability Assessment) システム

サプライチェーンマネジメント

品質マネジメント

製品安全・化学物質管理

物流安全

サステナビリティ中期計画 Product

People

ガバナンス

GRIスタンダード対照表 (内容索引)

クラレレポート (統合報告書) / サステナビリティウェブサイト

ランドセルは海を越えて

イニシアティブ

PSA (Portfolio Sustainability Assessment) システム

新

サプライチェーンマネジメント

品質マネジメント

製品安全・化学物質管理

物流安全

サステナビリティ中期計画 Product

サプライチェーン・マネジメント

《CSR調達方針》

クラレグループは、多様な社会との接点において遵守すべき事項を【私たちの誓約】として、またこれを企業活動の中で具体的に実践するためのガイドラインを「行動規範」として定め、よき企業市民としての責任を全うすることを心がけています。その一環として、クラレグループでは2005年に、国際的な普遍的原則である「国連グローバル・コンパクトの10原則」に基づき、「CSR調達方針」を策定し、取引先に当該方針のご理解を求めてきました。しかしながら、近年のサプライチェーン・マネジメントに対する社会的要請の高まりを受け、従前の「CSR調達方針」では不十分な点も出てきたため、2019年に「CSR調達方針」を刷新しました。「CSR調達方針」に掲げる事項は、弊社グループが遵守・履行するのはもちろんのこと、取引先とも共有し、協力し合い、共に取り組んでいくことを弊社の購買取引の基本としています。

> 当社は国連グローバル・コンパクトに賛同し署名しています

CSR調達方針

1 コーポレート・ガバナンス 	企業の社会的責任を自覚し、事業を通じて、人・社会・地球環境の調和を図り、よりよい関係の構築・維持に努めます。いつ、いかなる局面にあっても、法令や規則を遵守し、常に公正かつ誠実に企業活動を行います。 ① CSR推進体制の構築 ② 事業継続計画（BCP）体制の構築 ③ 内部通報制度の構築 ④ ステークホルダーへの情報発信・説明責任 ⑤ コンプライアンスの徹底
2 人権の尊重 	事業活動に関わる全ての人の人権を擁護し、一人ひとりの尊厳と価値を尊重します。 ① 人権・人格の尊重と差別の禁止 ② 人権侵害の加担回避 ③ 強制労働・児童労働の禁止 ④ 結社の自由
3 安全で働きやすい職場環境 	労働安全衛生関連法令を遵守し、事業活動に関わる全ての人にとって安全で働きやすい職場環境の維持向上に努めます。また、社員の多様性を尊重し、性別、国籍、人種などを理由とした差別をすることなく、公正に処遇します。 ① 労働安全衛生についての適切な管理 ② 従業員の健康管理 ③ 適切な賃金の支払い ④ 適切な労働時間の管理 ⑤ 雇用・評価・配置等における平等な機会提供 ⑥ ハラスメントの防止
4 環境保全の推進 	環境と調和した事業活動を通じて、環境負荷やリスクの低減及び生態系を含む環境保全に努めます。社会の持続的な発展に貢献し、次世代への責任を果たしていきます。 ① 環境に関する法規制の遵守、環境保全への取り組み（ISO14001等） ② 化学物質の適正な管理 ③ 環境負荷低減 ④ 資源の有効利用（エネルギー、水、原材料等） ⑤ 廃棄物の適切な管理および削減
5 公正な企業活動 	公正・誠実に企業活動を行い、賄賂を含むあらゆる形態の不正に関与せず、市場での健全な競争を通じて、自由、公正、透明な取引を実施します。 ① 独占禁止法/競争法の遵守、下請法の遵守（優越的地位の乱用禁止） ② 不正競争の禁止 ③ 贈収賄の防止 ④ 反社会的勢力との関係拒絶 ⑤ 知的財産の保護、第三者の知的財産の無断使用防止 ⑥ インサイダー取引の禁止 ⑦ 利益相反行為の禁止 ⑧ 適切な輸出入管理
6 商品・サービスの安全性と品質 	安全で信頼でき、高い品質の商品・サービスの供給を通じて、社会に貢献することを目指します。 ① 安全性・品質に関する取り組み（ISO9001等） ② 不具合発生時の適切な対応（情報開示、顧客への通知）
7 機密情報の適切な管理 	トレードシークレット、ノウハウ、顧客情報等の機密情報は、会社の重要な資産であることを認識し、適切に使用・管理します。また、第三者により開示を受けた機密情報も尊重し、同様に管理します。 ① 情報セキュリティの徹底 ② コンピュータ・ネットワークへの攻撃に対する防御 ③ 個人情報の保護 ④ 機密情報の不正利用防止
8 サプライチェーン 	サプライチェーン全体を通じて社会的責任を果たすべく、取引先に対しても持続可能な調達の意義を周知し、その浸透に努めます。 ① サプライチェーンにおけるCSRの推進 ② 戦争や犯罪への関与のない原材料の使用（紛争鉱物）
9 社会貢献の推進 	企業市民としての役割を自覚し、社会との積極的な交流や社会への貢献活動を行います。 ① 持続可能な発展に向けた地域・社会との取り組み

<< 取引先の評価 >>

①CSR調達アンケート

クラレグループは、「サプライチェーン・マネジメントの向上」をマテリアリティの一つとして位置付け、サプライチェーンにおける「CSR調達方針」の遵守および履行の徹底を目指しています。その取り組みを確実なものとするため、取引先に対して「CSR調達アンケート」を行い、取引先での取り組み状況を確認します。具体的には、取引先への「CSR調達方針の浸透」→「CSR調達アンケート実施」→「アンケート結果の解析・評価」→「フィードバック、（必要に応じ）改善支援」のサイクル

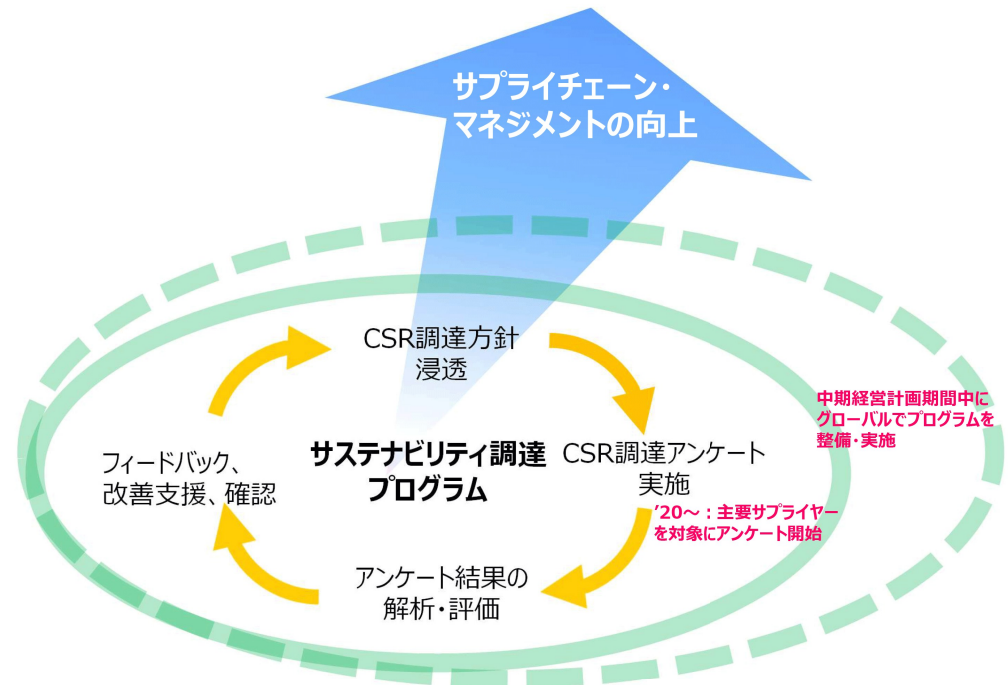
ルを構築し運用することで、定期的なモニタリングを行い、リスクを低減し、持続可能な調達の実現を目指します。また、この活動の中で、特に積極的な改善支援が必要と判断した取引先に対しては、コミュニケーションを取りながら教育・改善指導を行います。さらに、取引先における活動や改善状況をもとに、取引先への監査の必要性や頻度を見極める予定です。

この取り組みの第一歩として、2020年に国内のクラレグループ¹⁾における主要取引先²⁾を対象に「CSR調達に関するアンケート」を実施いたしました。

1)国内クラレグループとは、株式会社クラレおよび国内関連企

業<https://www.kuraray.co.jp/company/base/domestic>のうち、「製造業」6社を指します。

2)総購買金額の80%をカバーする取引先



本アンケートは、クラレグループの「行動規範」および国連グローバル・コンパクトの10原則を反映し、人権の尊重、性別・国籍などを含む差別の禁止、児童労働の禁止、水問題、地球温暖化対策、環境汚染対策、賄賂、汚職などの防止など公正な企業活動、品質の確保、情報セキュリティ、サプライチェーンへの配慮、地域社会との共生等、9分野51項目から構成しています。

CSR調達アンケート

CSR調達方針項目		アンケート項目
1 コーポレート・ガバナンス		1.CSR推進体制の構築 2.CSRアセスメント 3.事業継続計画（BCP）体制の構築 4.内部通報制度の構築 5.外部への情報発信・説明責任
2 人権の尊重		1.人権に対する基本姿勢 2.人権の尊重と差別の禁止 3.強制労働の禁止 4.児童労働の禁止 5.結社の自由 6.女性幹部の比率 7.従業員の研修 8.従業員との対話
3 安全で働きやすい職場環境		1.人材育成の機会 2.適正な賃金の支払い 3.労働時間、休暇の公正な適用 4.ハラスメントの禁止 5.従業員の安全衛生管理 6.下請け業者の安全衛生管理 7.従業員の健康管理
4 環境保全の推進		1.環境への取組み 2.ISO14001等の認証取得 3.化学物質の管理 4.危険物の輸送 5.排水、汚泥、排気の管理 6.資源（エネルギー、水、原材料等）の持続可能で効率的な利用 7.GHG（温室効果ガス）の排出量削減 8.NOx、SOx、VOCの排出量の公表 9.廃棄物の責任ある廃棄
5 公正な企業活動		1.独占禁止法/競争法の遵守 2.不正競争の禁止 3.現地行政や公務員との適切な関係の維持 4.顧客や取引先等との不適切な利益の授受の防止 5.反社会的勢力、団体との関係排除 6.知的財産の無断使用、著作物の違法複製禁止 7.インサイダー取引の禁止 8.利益相反行為の禁止 9.罰金、訴訟 10.輸出入貿易管理
6 商品・サービスの安全性と品質		1.品質・安全性に対する方針 2.品質・安全性の確保 3.事故、不良品流通時の適切な対応
7 機密情報の適切な管理		1.情報セキュリティの徹底 2.コンピュータ・ネットワークへの攻撃に対する防御 3.個人データおよびプライバシー保護 4.機密情報の不正利用防止
8 サプライチェーン		1.サプライチェーンにおけるCSRの推進 2.紛争鉱物
9 社会貢献の推進		1.負の影響を減らす取組み 2.持続可能な発展に向けた地域社会との取組み 3.社会貢献の推進

各項目について、体制の有無や是正・確認の有無の状況を選択肢で回答

2020年CSR調達アンケート回答社数、回答率

アンケート依頼社数	回答社数	回答率
223社	219社	98.2%

今後の対応

今回実施したアンケート結果の解析を行った上で、取引先に対して結果のフィードバック・より詳細な実態把握のためのヒアリング・それをもとにした改善支援などを行い、取引先と協同しながらPDCAサイクルを確立・定着することで、CSR調達方針の浸透およびサプライヤーと共同でのレベル向上を図ります。

②その他の調査

この他にも業種別での評価を一部実施しており、例えば国内の外部営業倉庫会社を対象に、新規選定と継続的評価の基準となる項目をまとめた「倉庫会社適格性評価リスト」を作成し、同リストに基づき、立地や設備、倉庫作業環境、社内教育の実施状況等について新規採用時および起用後に定期監査を行い、結果が合格基準に達しない場合は改善指導を行う等の取り組みも進めています。

企業情報	製品情報	研究開発	サステナビリティ	投資家情報
会社概要	事業から探す	基本方針	企業ステートメント	経営方針
ごあいさつ	製品名から探す	技術と製品	クラレグループ行動規範	IRニュース
企業ステートメント	キーワードから探す	組織・体制	クラレグループ人権方針	クラレって？
役員	製品のはてな	歴史	トップステートメント	業績・財務情報
組織図		トピックス	サステナビリティ長期ビジョン・サステナビリティ中期計画	IRライブラリー
沿革			クラレグループのマテリアリティ	株式情報
主な受賞歴			Planet	IRカレンダー
主要グループ拠点			Product	よくあるご質問
会社案内動画			People	
テレビ番組動画			ガバナンス	
広告ギャラリー			GRIスタンダード対照表（内容索引）	
			クラレレポート（統合報告書） / サステナビリティウェブサイト	
			ランドセルは海を越えて	
			イニシアティブ	